

No.	023	—	1001	事務事業名	放課後児童指導事業（学童クラブ）	細事務事業名		公的関与	1						
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp							
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	昭和 62 年度 ~ 期間設定なし						
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実						
	事業の対象	保護者が就労等の理由により、昼間家庭において監護することができない世帯の児童（小学校1～6年生）				根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法								
	事業の目的	最終的	基準に沿った、適正な運営に努めます。			今年度	放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。								
	活動内容	①	児童の健康管理、安全確保及び情緒の安定を図る。			④	家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援。								
		②	遊びを通じて、自主性、社会性及び創造性を培う。			⑤	児童の健全育成に関する活動。								
		③	児童の活動状況の把握及び環境づくりへの支援。												
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標					
		登録児童数		各クラブの登録児童数の合計		人	目標 395	395	395	505					
クラブ数		市内のクラブ数		ヶ所	実績 434	492									
					目標 12	12	12	15							
					実績 12	12									
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費					
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備考								
		国・県支出金		46,458 千円	45,985 千円	47,236 千円	臨時職員(放課後児童支援員)の賃金については、直接事業費の中に含まれていません。								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		12,659 千円	13,676 千円	13,900 千円									
		一般財源		21,201 千円	28,825 千円	38,649 千円									
	計(A)		80,318 千円	88,486 千円	99,785 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.940 人 5,651 千円	0.940 人 5,763 千円	0.940 人 5,867 千円									
		臨時職員工数・経費		0.150 人 296 千円	0.150 人 298 千円	0.150 人 298 千円									
	全体事業費(A+B)		86,265 千円		94,547 千円	105,950 千円									
CHECK・ACTION	一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	就労家庭の増加に伴い、児童が安心安全に過ごすことができる場を求める声は、更に高まるものと思われます。													
	有効性	子育て支援や児童の健全育成を図るため、非常に重要な事業と考えます。													
	達成度	施設環境等について基準に沿った運営を進め、質的拡充が必要です。													
	効率性	急増する児童数に対して、適切な保育の場所の確保が急務です。													
	当面の課題	年々加入希望児童が増加し、基準に沿った運営が困難になってきており、安心安全な保育環境を整える必要があります。													
	改訂計画	適切な保育環境を確保するため、新たな受け入れ体制を検討する必要があります。													
	二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
	二次評価での指摘事項	規則に基づいた事務の運営を行うことで児童及び支援員の安心安全を確保する必要があります。特に南吉井放課後児童クラブ及び拡張予定の北吉井放課後児童クラブについては、支援員、保護者と詳細な協議を行う必要が求められています。													

No.	023	—	1003	事務事業名	こんには赤ちゃん事業（養育支援事業含む）			細事務事業名				公的関与	1	
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 20 年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	生後4か月までの乳児がいる全ての世帯				根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法							
	事業の目的	最終的	乳児のいる家庭と地域社会をつなぐ最初の機会とすることにより、孤立化を 방지、乳児の健全な育成環境の確保を図ります。			今年度	全対象家庭を訪問し、適宜、個別支援が必要であれば関係機関につなげ、虐待の早期発見に努めます。							
	活動内容	①	対象家庭への案内後、訪問し、様々な悩みを開き、相談に応じるとともに、子育て支援に関する情報提供を行います。			④								
		②	訪問後、個別支援が必要と認められるケースについて、適宜、関係者・機関によるケース会議を開催し、適切な支援を講じます。			⑤								
		③	医療・療育機関と連携を図り、就園就学へスムーズにつなぎ、保護者の悩みや個々の発達支援に対応します。											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標				
		こんには赤ちゃん事業訪問件数		対象家庭の訪問件数		件	目標	196	202	202	対象全件			
養育支援訪問事業件数		養育困難支援の訪問件数(実家庭数)		件	目標	25	25	30	対象全件					
					実績	196	202							
					実績	20	23							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費	平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備考						
		国・県支出金		1,124 千円		1,171 千円		1,402 千円						
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源		558 千円		755 千円		1,170 千円						
	計(A)		1,682 千円		1,926 千円		2,572 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	301 千円	0.050 人	307 千円	0.050 人	312 千円						
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		1,983 千円		2,233 千円		2,884 千円							
CHECK・ACTION	一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	核家族化による育児不安や母親支援を必要とする家庭が増加しています。年々増加する虐待の早期発見・早期対応のためには不可欠な事業です。												
	有効性	関係機関と密に連携を行い、適切な支援につなげています。												
	達成度	潜在的なニーズに対応するため、関係機関との更なる情報共有に努めます。												
	効率性	ケースに応じて関係機関と連携し、順調に実施されています。												
	当面の課題	支援が必要な家庭に対して、迅速に適切な対応ができるよう関係機関との更なる連携強化が必要です。												
	改革計画	子育て相談窓口を中心に、関係機関との情報交換や情報共有を行い、虐待のおそれがある家庭を早期発見し深刻化を防ぎます。												
	二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	支援が必要な家庭は年々増加している。また、虐待等の場合には迅速で丁寧な対応が求められるため、今後は関係機関との連携をこれまで以上に密にしていきたい。												

No.	023	—	1004	事務事業名	ファミリー・サポート・センターとうおん運営事業	細事務事業名		公的関与	4					
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 14 年度 ~ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち	政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実						
	事業の対象	育児の手助けを必要とされている方（児童の年齢は0歳から12歳まで）、育児の支援を行いたい方				根拠法令								
	事業の目的	最終的	子育て家庭に対して、地域社会全体で安心して子育てできる環境を提供し、相互援助活動を行います。			今年度	協会の増員を積極的に行い、事業の充実を図ります。							
	活動内容	①	幼稚園、保育施設の保育時間や終了後の預かり、送迎			④	出産前後で子どもの世話ができない時の預かり							
		②	子育て相談			⑤	会員を対象とした研修会、交流会の実施							
		③	病後の回復期にある子どもの世話											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標				
		登録会員数		利用会員、協力会員、両方会員		人	目標 300	330	350	400				
事業利用件数		相互援助活動数		件	目標 1,000	1,200	1,400	1,500						
講習会・交流会参加人数		延べ人数		人	目標 150	170	190	200						
					実績 314	335								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費	平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備考						
		国・県支出金		132 千円		121 千円		119 千円						
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源		2,150 千円		2,166 千円		2,542 千円						
	計(A)		2,282 千円		2,287 千円		2,661 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.060 人	361 千円	0.060 人	368 千円	0.060 人	374 千円						
		臨時職員工数・経費	1.000 人	1,974 千円	1.000 人	1,985 千円	1.000 人	1,987 千円						
	全体事業費(A+B)		4,617 千円		4,640 千円		5,022 千円							
CHECK・ACTION	一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	核家族化やコミュニティーの希薄化により年々ニーズは高まっています。地域で子育てをサポートする重要なサービスと考えます。												
	有効性	就労家庭やひとり親家庭の増加により、益々ニーズは高まるものと考えます。												
	達成度	多様なニーズに対応するため協力会員の確保が急務です。												
	効率性	経験豊富なアドバイザーが効率よく業務を行っています。												
	当面の課題	利用ニーズに対応できるだけの協力会員の確保が困難なことから、十分な対応ができていない状況です。今後、高齢化により減少傾向になると想定されることから新たな協力会員の増強が必要です。												
	改訂計画	協力会員の確保につなげるため、助成制度を広く周知し事業の啓発が必要です。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	現在利用者のニーズには答えていると思われます。しかし、協力会員の拡充方法を検討する必要があります。協力会員を拡充することで、事業の充実に向けてほしいです。													

No.	023	—	1005	事務事業名	児童館管理運営業務			細事務事業名				公的関与	1	
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484		メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 17 年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	18歳未満の児童とその保護者等				根拠法令	児童福祉法、東温市立児童館条例							
	事業の目的	最終的	健全な遊びを通じて、その心身の健康を増進し、情操を豊かにします。			今年度	気になる家庭の児童の早期発見の場となるよう地域全体で子育てを支援します。							
	活動内容	①	創作・文化活動			④	特別事業							
		②	視聴覚活動			⑤	ボランティア活動							
		③	集団遊び活動											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標				
		イベント実施数	ボランティアまたは事業協力者によるものを含む		回	目標	500	500	550	600				
実績						522	542							
利用者		来館者数		人	目標	70,000	80,000	80,000	85,000					
					実績	76,525	74,435							
					目標									
					実績									
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		52,821 千円	44,915 千円	45,934 千円								
	計(A)		52,821 千円	44,915 千円	45,934 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,202 千円	0.200 人	1,226 千円	0.200 人	1,248 千円						
		臨時職員工数・経費	1.000 人	1,974 千円	1.000 人	1,985 千円	1.000 人	1,987 千円						
	全体事業費(A+B)		55,997 千円		48,126 千円		49,169 千円							
CHECK・ACTION	一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	親子や児童の放課後の居場所としてのニーズが高まっており、今後も事業の継続が必要と考えます。												
	有効性	近隣市町を参考にしながら、新たなイベントを積極的に取り入れていく必要があります。												
	達成度	開館当初小学生だった児童が、中学生になり来館しているので、年齢層の幅ができています。												
	効率性	よしいのこども館の夜間運営については、長期的な検討が必要と思われます。												
	当面の課題	よしいのこども館の中学生向けの夜間イベントを提案するなど、各館の特色が生かせるよう検討が必要です。												
	改 革 画	新規来館者を取り入れるため新たなイベントの提案や、一層のサービス向上など質の充実に努めます。												
	二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	3館それぞれの特色を明確に打ち出して、イベントの充実を図る必要があります。												

No.	023	—	1016	事務事業名	婚活支援事業			細事務事業名	公的関与	8					
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp							
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度 ~	期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(4) 婚活への支援						
	事業の対象	市内在住、在勤の20歳以上の独身男女				根拠法令									
	事業の目的	最終的	結婚に対する意識啓発を図り、出会いの場等で結婚する人が増加し、豊かな家族形成を目指します。			今年度	個別の相談会を開催すると共に、独身者の出会いや親同士の婚活イベントを松山圏域において共同で実施します。								
	活動内容	①	情報発信ツールにより地域の実情や婚活イベントを紹介します。			④	登録制によるお見合い相手探しの特設会場を本市で開設し、積極的な婚活者を支援します。								
		②	縁結びサポーターによる個別相談会を開催し、婚活者やその親の悩みをサポートします。			⑤									
		③	松山圏域において婚活イベントを開催し、男女の良き出会いの場を創出します。												
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標				
		婚活イベント参加人数		婚活イベントの参加延べ人数			人	目標 40	40	40	80				
婚活イベントでのカップル数		婚活イベントのカップル成立数			組	目標 5	5	5	10						
特設会場利用者		特設会場でお見合い相手探しを行った人数			人	目標 —	100	150	150						
						実績 40	35								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費					
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備考								
		国・県支出金		128 千円	199 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		638 千円	710 千円	903 千円									
	計(A)		766 千円	909 千円	903 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.220 人	1,323 千円	0.220 人	1,349 千円	0.220 人	1,373 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		2,089 千円		2,258 千円		2,276 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	少子化対策の一環として取り組んでおり、時代のニーズに合ったものとなっています。													
	有効性	結婚への意識付け、不安解消のための相談会、男女の出会いの場の創出、お見合い事業の実施など一貫したサポート体制を整えて、有効性を高めています。													
	達成度	相談会に参加された方から前向きになれたとのご意見を頂いています。また、お見合い事業も積極的に活用されています。													
	効率性	相談会等の講師は「えひめ結婚支援センター」のスタッフであり、費用面で抑えられています。婚活イベントについては、松山圏域の3市3町が費用分担し効率よく運営しています。													
	当面の課題	出会いのイベント等でカップルとして成立しても結婚までには至っていない。カップルを後押しするサポーターの育成と活用が課題と言えます。													
	改革計画	市の婚活サポーターとして登録されている6人をイベント等で活用し、成立カップルへの定期的なフォロー(後押し)を強化していきます。													
	二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
	二次評価での指摘事項	出会いのきっかけを与えることでカップルの成立はしていますが、結婚までには至っていません。今後は成立したカップルを結婚へと導けるサポーターの活用が求められています。今後も引き続き出会いのあるイベントを開催することで、将来の結婚に繋げてもらいたい。													

No.	023	—	1022	事務事業名	紙おむつ購入券配付事業	細事務事業名		公的関与	9				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	平成 29 年度 ~ 期間設定なし				
	総設計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(6) 妊娠・出産への支援				
	事業の対象	子育て世帯				根拠法令							
	事業の目的	最終的	経済的な負担軽減を図り、安心して生み育てることができ る環境を整え出生率の向上を目指します。			今年度	第二子以降の出産家庭に対して、紙おむつ購入券を確実に 配付します。						
	活動内容	①	第二子以降の出産家庭に対して、50,000円分の紙おむつ 購入券(愛顔っ子応援券)を交付します。			④							
		②	利用可能な店舗の紹介を行います。			⑤							
		③	店舗に対して、事業の周知を行い地域経済の活性化を図り ます。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標			
		交付率	該当の家庭に対して交付した率		%	目標	100	100	100	100			
				実績	100	100							
店舗数		購入券が使用できる市内の登録 店舗数		店	目標	10	11	12	12				
					実績	11	12						
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費			
	直接事業費	平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備 考					
		国・県支出金		1,170 千円		3,686 千円		3,550 千円					
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円					
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円					
		一般財源		781 千円		2,903 千円		3,752 千円					
	計(A)		1,951 千円		6,589 千円		7,302 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	962 千円	0.160 人	981 千円	0.160 人	999 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		2,913 千円		7,570 千円		8,301 千円						
一次評価者	子育て支援係	総合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
必要性	合計特殊出生率の向上と地域経済の活性化の観点から県下全域で取り組んでおり、県内転居の場合は転居先の自治体で応援券の交換できる仕組みとしており、県全域(一部除く)で必要な事業となっています。												
有効性	県全域で同様のサービスが受けられるため有効性は高いと言えます。												
達成度	戸籍担当課と連携し、該当者に対しては必要な案内を送るなど確実に交付ができました。												
効率性	効率性を求める事業ではないことから、現状の取り組みを維持します。												
当面の課題	事業を維持するため、財源の確保を図ると共に、効果を検証しながら追加施策を検討する必要があります。												
改 革 画	おむつ購入券の配付に限らず、子育て世帯への負担軽減策は各種補助金制度や他市町の先進事例などを参考に検討していきます。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	紙おむつ購入券の配付は県補助事業として実施しており、県下で足並みが揃っています。今後はさらなる充実のための検討をする必要があります。												